



NISSAY
ASSET MANAGEMENT

News Release

ニッセイアセットマネジメント株式会社

平成27年1月30日

ピムコ世界債券戦略ファンド（毎月決算型）Bコース（為替ヘッジなし）の「ファンドオブザイヤー2014」優秀賞の受賞について

ニッセイアセットマネジメント株式会社（社長：宇治原 潔）が設定・運用する投資信託 ピムコ世界債券戦略ファンド（毎月決算型）Bコース（為替ヘッジなし）が、投資信託評価会社モーニングスター社の選定する「ファンドオブザイヤー2014」において、債券型部門の優秀賞を受賞いたしました。

当社は今後とも、お客様の長期的な資産形成に貢献できる商品開発、高品質なサービスのご提供を通じ、皆様にご安心して資産運用をお任せ頂けるよう、不断の努力を続けていく所存でございます。引き続きご愛顧を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

商 品 名 : ピムコ世界債券戦略ファンド（毎月決算型）Bコース（為替ヘッジなし）
商 品 分 類 : 追加型投信／海外／債券
設 定 日 : 平成25年3月22日
取 扱 販 売 会 社 : いちよし証券株式会社、株式会社SBI証券、株式会社イオン銀行

当ファンドのポイント

- ① 国債のみならず、社債等を含む世界各国の多種多様な債券に幅広く分散投資を行います。
 - 投資対象とする外国投資信託証券を通じ、主として、日本を除く先進国の国債・モーゲージ債※・社債等に投資します。
※住宅ローンなどの不動産ローンを証券化したものです。
 - 投資する債券の格付は主にBBB格相当以上としますが、10%の範囲内でBB格相当以下の債券に投資することがあります。また、10%の範囲内で新興国債券に投資することがあります。
- ② 債券運用で定評のあるピムコの運用力を活用し、安定した収益の獲得をめざします。
 - 投資する外国投資信託においては、ピムコ（PIMCO：パシフィック・インベストメント・マネジメント・カンパニー・エルエルシー）が運用を行います。
 - ・当ファンドは、外国投資信託証券の運用の指図権限をピムコジャパンリミテッドに委託します。同社は、ピムコの日本拠点です。
- ③ 外貨建資産について、原則として対円での為替ヘッジを行わないため、為替変動の影響を直接的に受けます。
- ④ 毎月17日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、分配金をお支払いすることをめざします。
 - ・分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。分配対象額が少額の場合には、分配を行わないこともあります。
 - ・将来の分配金の支払いおよび水準について、保証するものではありません。

Morningstar Award “Fund of the Year 2014”は過去の情報に基づくものであり、将来のパフォーマンスを保証するものではありません。また、モーニングスターが信頼できると判断したデータにより評価しましたが、その正確性、完全性等について保証するものではありません。著作権等の知的所有権その他一切の権利はモーニングスター株式会社並びにMorningstar, Inc. に帰属し、許可なく複製、転載、引用することを禁じます。

当賞は国内追加型株式投資信託を選考対象として独自の定量分析、定性分析に基づき、2014年において各部門別に総合的に優秀であるとモーニングスターが判断したものです。債券型 部門は、2014年12月末において当該部門に属するファンド892本の中から選考されました。

■商品概要

購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額とします。 ● 収益分配金を再投資する場合は、各計算期間終了日の基準価額とします。	
換金価額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額とします。	
換金代金	換金申込受付日から起算して、原則として6営業日目からお支払いします。	
申込締切時間	原則として毎営業日の午後3時までに販売会社の手続きが完了したものを当日受付分とします。	
申込不可日	ニューヨーク証券取引所の休業日と同日の場合は、購入・換金の申込みの受付を行いません。	
信託期間	平成35年3月17日まで（設定日：平成25年3月22日）	
繰上償還	委託会社はあらかじめ受益者に書面により通知する等の手続きを経て、ファンドを繰上償還させることがあります。	
決算日	毎月17日（該当日が休業日の場合は翌営業日）	
受託会社	三菱UFJ信託銀行株式会社	
投資者が直接的に負担する費用		
購入時	購入時手数料 (1万口当り)	購入申込受付日の翌営業日の基準価額に 2.7%（税抜2.5%） を上限として販売会社が独自に定める率をかけた額とします。 ● 料率は変更となる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
換金時	信託財産留保額	ありません。
投資者が信託財産で間接的に負担する費用		
毎日	運用管理費用 (信託報酬)	ファンドの純資産総額に 年率1.566%*（税抜1.45%） をかけた額とし、ファンドからご負担いただきます。
	監査費用	ファンドの純資産総額に 年率0.0216%*（税抜0.02%） をかけた額を上限とし、ファンドからご負担いただきます。
随時	その他の費用・ 手数料	組入有価証券の売買委託手数料、信託事務の諸費用および借入金の利息等はファンドからご負担いただきます。これらの費用は運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を記載することはできません。

※当該費用の合計額、その上限額および計算方法は、運用状況および受益者の保有期間等により異なるため、事前に記載することはできません。なお、「ファンドの費用」に記載の消費税等相当額を付加した各種料率は、消費税率に応じて変更となる場合があります。

■分配金に関する留意事項

- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、ファンドの信託財産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。
- 分配金は、計算期間中に発生した収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。
- 受益者のファンドの購入価額によっては、支払われる分配金の一部または全部が実質的に元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。

■投資リスク

当ファンドは、主に外国の債券を投資対象としますので、金利変動等による組入債券の価格の下落、組入債券の発行体の財務状況の悪化等の影響により、ファンドの基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、これらに加え、為替の変動により損失を被ることがあります。**ファンドは、預貯金とは異なり、投資元本および利回りの保証はありません。運用成果(損益)はすべて投資者の皆様のものとなりますので、ファンドのリスクを十分にご認識ください。**当ファンドの基準価額の変動要因としては、主に「債券投資リスク」「為替変動リスク」「カントリーリスク」「流動性リスク」などがあります。詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

■ご留意いただきたい事項

- 当プレスリリースは投資の判断を行って頂くものではございません。
- 投資信託はリスクを含む商品であり、運用実績は市場環境等により変動し、運用成果(損益)はすべて投資者の皆様のものとなります。投資元本および利回りが保証された商品ではありません。
- 当資料はニッセイアセットマネジメントが作成したものです。ご購入に際しては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)、契約締結前交付書面等(目論見書補完書面を含む)の内容を十分にお読みになり、ご自身でご判断ください。
- 投資信託は保険契約や金融機関の預金ではなく、保険契約者保護機構、預金保険の対象とはなりません。証券会社以外の金融機関で購入された投資信託は、投資者保護基金の支払対象にはなりません。